

IT部門のためのグループ会社管理(支援)の在り方研究【会場・オンライン同時開催】 (4124217)

長年、日本を代表する会社、グローバルに展開する会社において、国内グループ会社、海外グループ会社の標準化管理や教育、グループ会社全体の標準ERP導入などをプロジェクトマネジャーとして多数手がけた講師が、本社IT部門にとって目指すグループ会社管理とは何か、グループ会社支援・管理に関するITの仕事について、生のプロジェクト経験からダイナミックにお話いたします。

開催日時	2024年7月26日(金) 10:00-17:00	
JUAS研修分類	ビジネスアーキテクト(経営戦略・組織戦略・ガバナンス)、共通業務(資産管理・人的資産管理)	
カテゴリー	共通業務(契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理)・セキュリティ・システム監査 専門スキル	
講師	藤田喜徳 氏 (JLean社 日本支社長) 元花王株式会社経営監査室長 元カゴメ・オーストラリア経理責任者 元ウェザーニューズ社執行役員経理・財務主責任者 1988年花王株式会社入社。主に経理、海外事業、管理業務に従事する傍らタイ、ドイツ駐在。海外子会社の業務標準化、BPR、SAP導入のプロジェクトマネジメントを現場業務視点でリード。加えてJ-SOX整備・導入リーダー、IFRS導入リーダー等を務めた。退職後はその経験を活かしカゴメ(株)において海外事業推進、三菱自動車工業(株)にてASEANのリージョナルコントローラー、(株)ウェザーニューズにおいて経理・財務責任者を歴任し、現在シカゴに拠点を置く経営コンサルティング会社JLeanの日本支社長を務める。	
参加費	J U A S会員/ITC : 35,200円 一般 : 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】	
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)	
対象	IT部門あるいはIT関連の業務に従事し、グループ会社管理について勉強し、グループ会社管理、プロジェクト等でその知識を活かしたい方 中級	
開催形式	講義	
定員	25名	
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。 (2時間1ポイント)	
ITCA認定時間	6	

主な内容

■受講形態

【選べる受講形態】

- A. 会場にてご参加
- B. オンラインにてご参加 : [【セミナーのオンライン受講について】](#)

■テキスト

- A. 会場にてご参加 : 当日配布

- B. オンラインにてご参加 : 開催7日前を目途に発送 (お申込時に送付先の入力をお願いします)

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になります。ご了承ください。

■開催日までの課題事項

特になし

長年、日本を代表する会社、グローバルに展開する会社において、

国内グループ会社、海外グループ会社の標準化管理や教育、グループ会社全体の標準ERP導入などをプロジェクトマネジャーとして多数手がけた講師が、

本社IT部門にとって目指すグループ会社管理とは何か、グループ会社支援・管理に関するITの仕事について、生のプロジェクト経験からダイナミックにお話いたします。

1 グループ経営とは

1-1 グループ経営の定義

1-2 グループ経営の形態

1-3 グループ経営の実例

1-4 グループ経営におけるグループ会社管理とは

2 グループ経営における本社IT部門の役割

2-1 持ち株会社（ホールディング会社）の例

2-2 ホールディング会社形態をとらない例

2-3 グループ経営における「経営理念」の大切さ

2-4 「Wayマネジメント」に展開事例

3 業務レベルに至る本社IT部門の支援で強力な会社に

3-1 購買・生産

3-2 販売・物流

3-3 マーケティング

3-4 経理等バックオフィス

3-5 情報システム部門

4 グループ会社管理をサポートする最適なITとは

4-1 業務の標準化の事例

4-2 グローバル標準としてのERP導入事例

4-3 ITシステムガバナンスの効かし方

4-4 KPIや業績評価の標準化

5 グループ会社へのガバナンス

5-1 コーポレート・ガバナンスとは何か

5-2 グループ会社へのガバナンス

5-3 中期計画、予算、決算におけるグループ会社管理

5-4 グループ会社管理のための内部統制

6 質疑応答

（講義内容は受講予定者に応じて変更することがあります）

■参加者の声

他の受講者の実例を聞くことができた。

新しい知見を得られた。

具体的な事例が聞けて、グループ会社のガバナンスとして非常に勉強になった。